

循環器内科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]

血中リポテイコ酸定量による心サルコイドーシス血清診断の有用性に関する検討<多施設共同研究>

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 永井 利幸 (循環器内科・助教)

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 北海道大学病院 循環器内科 助教 永井 利幸

[共同研究機関名・研究責任者名]

東京医科歯科大学病院 人体病理学分野 教授・附属病院病理部 部長 江石 義信
国立循環器病研究センター 永井 利幸

[研究の目的] 心サルコイドーシスの診断精度向上のため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

心サルコイドーシスや拡張型心筋症などの心筋症で入院された患者さんで、2005 年 1 月～2015 年 12 月の間に、血液検査の保管に同意された方

○利用する検体・カルテ情報

検体：血液

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、治療内容、合併症、検査結果（血液検査、心エコー、PET、MRI、心電図）

この研究は、当院、国立循環器病センター、東京医科歯科大学で実施します。上記の検体は、血中リポテイコ酸の測定のために、東京医科歯科大学に送付します。上記のカルテ情報は、心サルコイドーシスの診断への有用性を解析するために北海道大学病院循環器内科で利用します。

[研究実施期間] 実施許可日～2018年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院循環器内科 担当医師 浅川 直也

電話 011-706-6973 FAX 011-706-7874